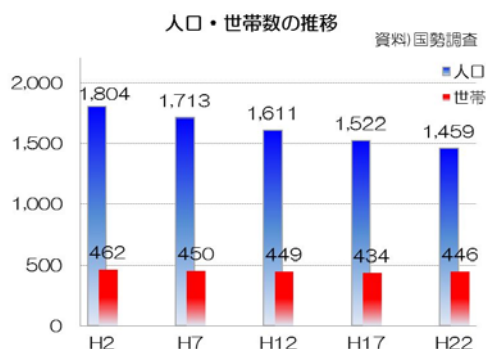


10 舟 見 地 域

舟見地域は、町の南東に位置し、舟見山・負釣山などの自然環境や観光資源が豊富な地域です。地域の北西部に集落が形成されており、特に(主)朝日宇奈月線沿線においては、宿場町として栄えた趣ある集落を形成しています。

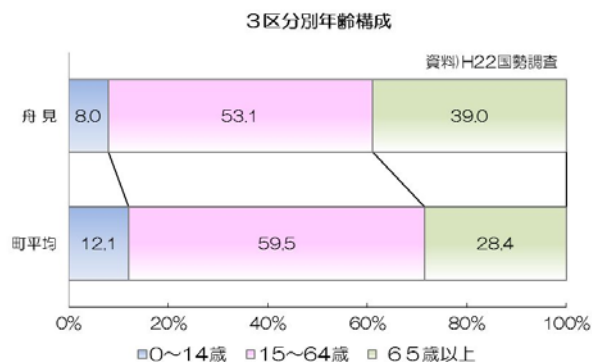
人口・世帯数の動向

平成22年現在の人口は1,459人、世帯数は446世帯で、人口、世帯数ともに減少傾向にあります。



少子・高齢化の状況

本地域の年少人口(0~14歳)は、町平均を下回っています。また、老年人口(65歳以上)の割合は、町平均を上回っています。



土地利用現況

地域南側の大部分は舟見山・負釣山等から連なる山地となっており、自然環境そのものや自然を活かした観光資源が豊富な地域です。

地域の北西部には、北陸街道の名残がある宿場町として栄えた拠点集落が形成されており、今なお趣ある様相を残し、歴史・景観ともに重要な要素を多く残しています。

集落内には、社会体育館や舟見児童公園などの公共性の高い施設が立地しており、また、集落北側には、ひばり野小学校、ひばり野保育所が隣接して立地しています。

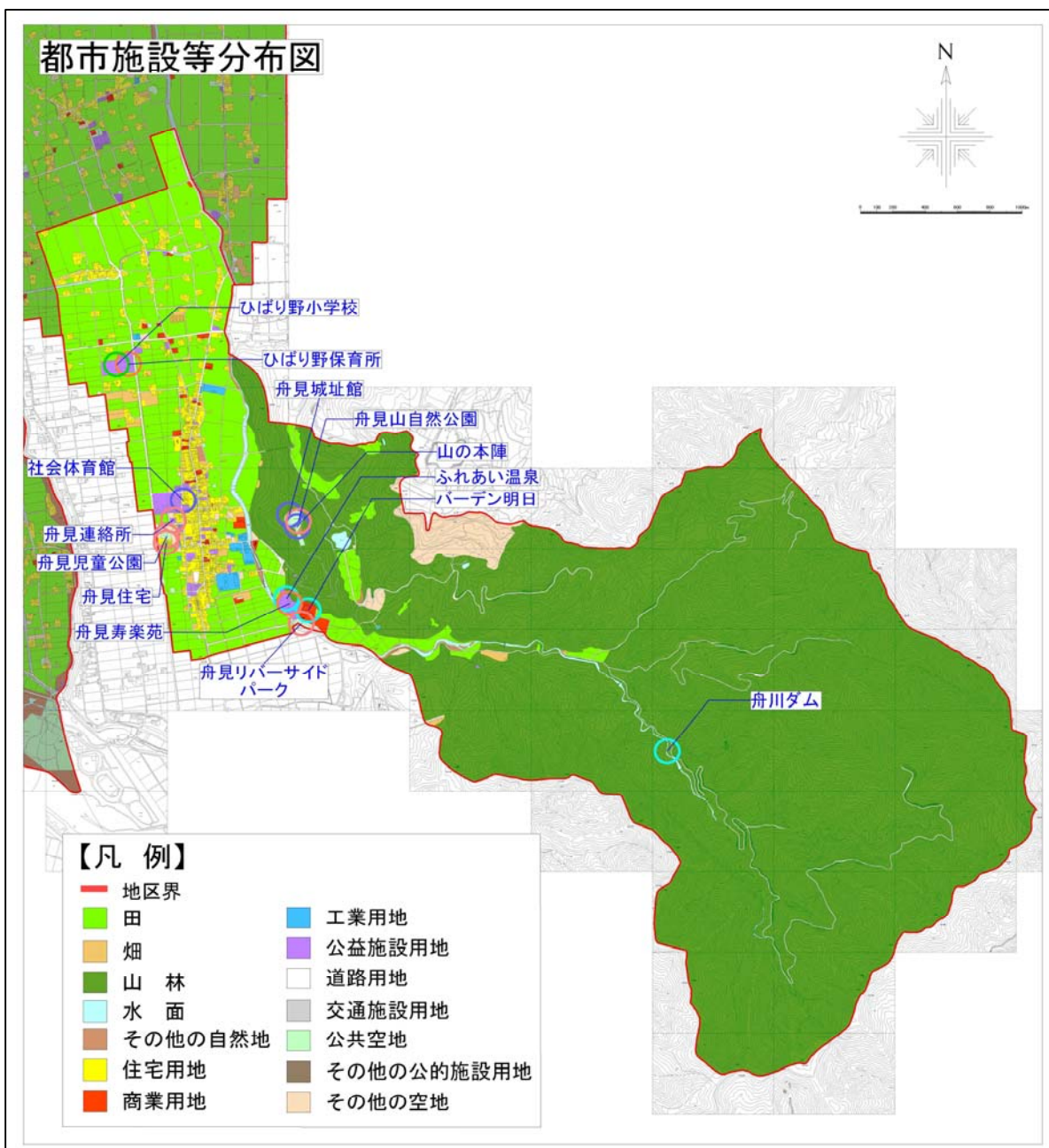
都市基盤整備状況

古くから北陸街道として利用されてきた(主)朝日宇奈月線は、舟見地区の集落内を南北に縦断しており、他の地域や隣接市町を結ぶ南北方向の主要な道路として位置づけられています。

町営バス『のらんマイ・カー』は、入善町の中心部をはじめとした各地域への交通手段として、高齢者の割合が高い舟見地域では重要な役割を担っています。

自然が多く残る地域の南部には、入善町を一望出来る舟見城址館や、舟見山自然公園をはじめとする自然・歴史を活用した公共施設が多く整備されています。

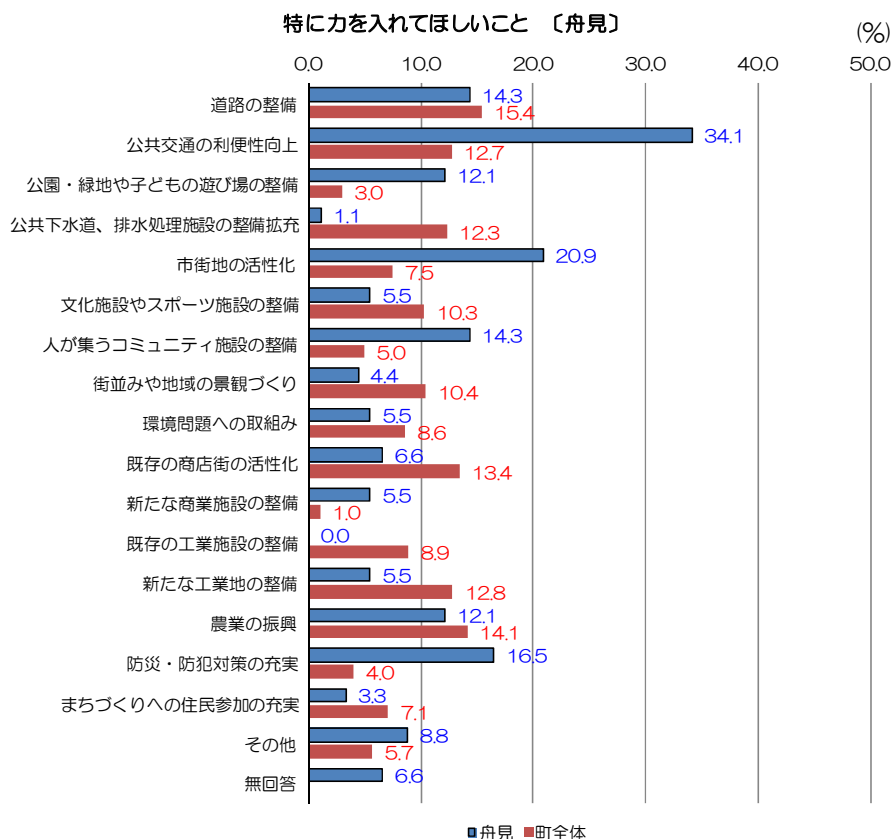
主な都市施設分布状況	
行政・コミュニティ施設	舟見山自然公園、舟見リバーサイドパーク、舟見住宅
福祉施設	ひばり野保育所、舟見寿楽苑
教育施設	ひばり野小学校
スポーツ・文化施設	社会体育館、舟見城址館、山の本陣
その他の施設	舟川ダム



■ アンケート調査結果、まちづくり懇談会の主な意見(H18～H22)

● アンケート調査結果(地域において特に力を入れてほしいこと)

・本地域の住民が特に力を入れてほしいと感じていることは「公共交通の利便性向上：34.1%(1位)」や「市街地の活性化：20.9%(2位)」、「防災・防犯対策の充実：16.5%(3位)」であり、アクセス機能の向上や、地域の活性化を求める要望が挙げられています。



● まちづくり懇談会の主な意見(H18～H22)

(H18)クマ・サルに対する迅速な対応を要望
(H18,H20)大型商業施設の誘致促進を要望
(H18)県道朝日宇奈月線の三叉路の改良を要望
(H18)廃墟となっている空き家の行政による取り壊しを要望
(H19)のらんマイ・カーは、入善町だけでなく朝日町や黒部市とも広域的に連携して運行し、公共交通機関の更なる充実を要望
(H19)宿場町の伝統を後世に伝えていくためにも、松の植栽や説明看板設置を要望
(H19)野生鳥獣を人里に近づけないための施設の拡充を要望
(H20)旧小学校跡地や保育所跡地等を利用して、高齢者のための「癒しの緑の回廊(公園的なもの、散歩できるスペース)」等の設置を要望
(H20)避難場所の確保を要望
(H20,H21)観光資源の有効利用
(H21)県の企業立地セミナーなどを活かして積極的に誘致
(H22)JAのスーパーの廃止、自動車免許の返納等により買い物が出来ない
(H22)過疎化を食い止めるため、人の集まる観光地について考えたい

■まちづくりの課題

（土地利用の課題）

舟見地区の既存集落については、古くからの宿場町としての面影を残しつつ、集落環境の維持・向上に向けた適正な土地利用を誘導する必要があります。

負釣山、舟見山自然公園などの自然や、舟見城址館、宿場町の面影などの歴史・文化を活かした地域の活性化を図るため、これらの観光資源の活用及び自然環境に配慮した観光基盤の強化・充実を図る必要があります。

（都市基盤整備の課題）

地域の集落環境の維持・向上を図るため、入善町中心部へのアクセス性の向上に寄与する道路機能を強化・充実する必要があります。

ひばり野小学校やひばり野保育所周辺については、交通量が多い通学路や狭あい道路の安全性の向上を図る必要があります。

■まちづくりの方針【舟見地域】

1. 将来目標

歴史・文化・自然を活かした観光・交流拠点としての魅力向上

舟見地域は、舟見山自然公園、舟川、舟見城址館、温泉などの歴史・文化・自然を保全・活用しながら、来訪者と地域住民が交流できる拠点を形成することにより、地域の魅力向上を図ります。

2. 土地利用の方針

(宿場町の面影を残す集落環境の維持・向上)

- ・ 舟見地区には、古くからの宿場町の様相を残した集落が道路沿道に形成されており、特有の環境の維持及び定住化を推進します。
- ・ 災害時の避難場所やコミュニティ向上の拠点とするため、老朽化の進む地区交流センターの再構築または施設機能の充実を図ります。
- ・ 地域内の安全・安心な歩行環境の形成のための道路機能の強化や、地域住民が憩える公園の整備、消防水利の充実を図ります。
- ・ 空き家情報提供制度の活用による空き家等の利活用及び町営住宅の利用促進を図り、集落環境の維持・改善を図ります。



舟見地区の通り

(自然と調和した地域資源の保全・活用)

- ・ 舟見山自然公園などの森林空間の保全・維持に努めます。
- ・ 舟見城址館の遊歩道や舟川ダムの活用により、自然体験・学習空間の創出及び緑のネットワーク化を推進します。
- ・ 舟見城址館のある舟見山自然公園などは、市街地や散居集落を望む眺望点として活用を図ります。
- ・ 負釣山、舟見山の緑豊かな自然や、自然と調和した温泉などの自然・歴史的な観光資源を活用し、にぎわいの創出を図ります。



豊かな自然環境に立地する温泉

3. 都市施設整備の方針

(1) 道路整備の方針

(中心市街地や地域間との連携強化)

- ・ (主)入善宇奈月線は、舟見地域と中心市街地などを連絡する主要な道路であることから、集落環境や交通の利便性向上を図るため、整備促進に向けて検討します。
- ・ (主)朝日宇奈月線は、地域住民の日常生活に密着した道路であるとともに、南北方向への主要なアクセス道路であることから、安全性・アクセス性の向上を図る道路整備の在り方を検討します。

(ひばり野小学校・保育所周辺での交通安全性の強化)

- ・ ひばり野小学校・保育所周辺では、通学路の交通安全性向上に寄与する道路機能の強化・充実に図ります。

(2) 公共交通の方針

(町営バスの利便性向上)

- ・ 町営バスは、今後の利用動向を見極めながら、必要に応じ、柔軟に対応することで、地域住民にとってより利便性の高い運行を行います。

(3) 公園・緑地の方針

(負釣山・舟見山や舟川の緑地の保全)

- ・ 負釣山、舟見山などの自然緑地、舟川等の河川緑地は、町の都市骨格を形成する緑地として今後も保全します。

(舟見山自然公園の利便性向上と眺望点としての活用)

- ・ 舟見城址館のある舟見山自然公園については、公園の利便性の向上を図るため、案内看板の設置や道路整備などを検討するとともに、市街地や散居集落を望む眺望点として活用を図ります。



舟見城址館

4. 環境共生型の都市づくりの方針

(自然環境の保全と活用)

- ・ 負釣山、舟見山などの緑豊かな山地は、里山保全事業などにより、計画的な保全対策を推進するとともに、野生動植物の生態系を維持します。
- ・ 舟見山自然公園は、地域住民等が自然と触れ合う空間として活用を図ります。
- ・ 舟川は、特有の生態系と環境の保全や水質の保全など、良好な河川環境の整備を図ります。



緑豊かな山地

5. 都市景観形成の方針

(山地や河川の自然景観の保全)

- ・ 負釣山、舟見山など、緑豊かな山地の景観を保全するため、森林の適正な維持管理など、里山保全事業を推進します。
- ・ 舟川については、河川周辺の緑化、清掃活動などを推進し、潤いのある水辺景観を保全していきます。

(舟見城址館などの歴史・文化景観の保全)

- ・ 舟見山自然公園には、山城跡に建つ舟見城址館や、文化財遺産価値の高い伝統的民家として移築された山の本陣があり、これらシンボリックな歴史・文化景観を保全します。
- ・ 舟見城址館からの市街地や散居集落の眺望を保全します。



舟見山からの眺望

(宿場町の面影を残す集落景観の保全)

- ・ 古くからの宿場町の面影を残し、山地などの自然景観と調和した舟見の集落景観を保全するため、無秩序な開発を抑制し、必要に応じて、地区計画等の導入を図ります。

6. 安全・安心な都市づくりの方針

(水害の防止対策の強化と地域住民の意識向上)

- ・ 舟川の洪水及び浸水災害の防止対策を推進するとともに、洪水ハザードマップ等の周知徹底など、地域住民の災害に対する意識の向上を図ります。



舟川

(避難場所の拡充・機能強化と避難路の確保)

- ・ ひばり野小学校など、地域の避難場所については、備蓄機能の確保等により、避難場所としての機能強化を図ります。
- ・ 災害時に地域住民が避難場所まで安全に避難できるよう、歩車道の分離、段差や狭あい道路の解消、避難経路における建築物・工作物の耐震強化などの適切な措置を推進します。



舟川ダム

舟見地域 まちづくり方針図



宿場町の面影を残す舟見地区の集落



凡例

- 住宅地区（拠点集落）
- 農業環境保全地区
- 自然環境保全地区
- 広域幹線道路
- 主要幹線道路
- バス路線
- 地域界
- 行政界
- 都市計画区域



散居集落の景観を楽しむ人々



観光・交流でにぎわう舟見山周辺